

航

四年
成り立ち
オノ
コウ
画数 10

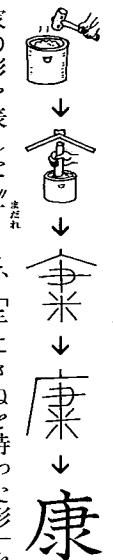


人が両手を広げて、両足をふんばって、あい手に「は」はむかう（抵抗する）ことを表した「舟を進める」ことを表した字です。例航行、航海、航路。

また、飛行機で空を飛ぶことを表すのにも使われるようになります。例航空（機）、航空路。

康

四年
画数 11
筆順
戸 戸 康 康 康
オノ クン コウ



成り立ち

家の形を表した「广」と、「手にきねを持った形」を表した「ヰ」と「米」とを組み合わせて作った字です。「家の中に、ついて食べられる米があつて、生活が『安定』している」ことを表した字です。むかしは、米のあるなしが一番気がかりでしたから、米があれば『安心』していらっしゃいました。『安定』していること。『安心』していらっしゃること。『安らか』なことです。例安康、小康。また、「体が『健やか』なこと」の意味に使います。例健康、小康。

使い方

△『アラビアン・ナイト』という物語を読んだことがありますか。『千夜一夜物語』ともいいます。「アラジンとふしぎなランプ」や「シンンドバットの航海」などのお話が入った本です。シェラザードという女の人が、千と一夜かかつて話した物語だから、『千夜一夜物語』というのです。とても、おもしろい本ですよ。

△ぼくは、まだ航空機に乗ったことがありません。いつか航空機に乗つて、外国へ行つてみたいと思ひます。

熱語例

△航海（船で海をわたること）

△航路（船や航空機が通つて行く路すじ）

△航空機（飛行機や飛行船など、空を飛ぶ機械のこと）

△航空路（航空機が通つていく路すじ）

熟語例

△健康（康。は第一の宝です。勉強をするのも遊ぶのも、健康であればこそ、できるのですから。）

△おばあちゃんが病気にかかりました。一時は重態だったのですが、幸いに、今は小康状態にあります。

熟語例

△安康（安らかで、平和であること。「国家安康を祈願する」などというふうに、つかいます。）

△健康（体がじょうぶで、健やかなこと。）

△小康（どうにか健やかなこと。世の中が、どうにか平和であることとか、病気で少しよくなつて、どうにか健康を保つていることなどに、つかいます。）